



「聞こえない、見えない聞こえない人の 防災支援マニュアル」が完成



聴障協会を含む 7 団体で 1 年をかけて協議し完成させた「防災支援マニュアル」は、聞こえに障害を持つ盲ろう者、ろう者、難聴者と支援する人々が、お互いの障害の特徴や支援方法を理解し合い支え合えるようにと考えて作られました。

聞こえない、見えない聞こえないってどういうことなのか、どのように支援すべきか。コミュニケーションの方法、ヘルプカード、手話の指文字、盲ろう者用のひらがな持ち出し品表、障害者別の

チェックリストなど、例会で改めて確認しました。

絵が多いのは、第一言語が手話の方が見て直ぐに解るように配慮したからです。同じ障害でも障害の場所や障害の程度によってコミュニケーション方法が違うということもポイントです。地域での防災訓練があれば活用していただきたいです。(久松 久仁子)



知ってますか？Net119 緊急通報システム

「Net119 緊急通報システム」は、音声による 119 番通報が困難な聴覚言語機能障害者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムです。スマートフォンなどから通報用 Web サイトにアクセスして、消防本部が消防隊や救急隊をどこに出動させるべきかを判断するために必要な「救急」「火事」の別と、通報者の位置情報を入力すれば、即座に消防本部に通報され、その後にテキストチャットで詳細を確認する仕組みとなっており、厚生省が各消防本部への導入促進に取り組んでいます。



これまでの緊急通報システムは、FAX による FAX119 や携帯電話などによるメール 119 が利用されてきましたが、自宅や外出先だけでなく、位置情報 (GPS) 付きの通報ができる最新の緊急通報システムとして、Net119 が誕生しました。

このシステムは事前登録制となっており、対象者のみが利用できるサービスです。徐々にシステムの導入は進んでおり、全国に 728 ある消防本部のうち、142 本部が導入済みで、2020 年度末までには 444 本部 (既に導入済みの消防本部を含む) が導入を予定しています。なお、大分県内では、大分市、豊後大野市、佐伯市、杵築速見消防組合、日田玖珠広域消防組合が 2020 年度までに導入予定とのこと。早く全国で「Net119 緊急通報システム」が利用できるようになって欲しいと願います。

119番



2018年度 全国統一要約筆記者認定試験報告

平成31年2月17日(日)県聴覚センターにて5名(手書き4名、PC1名)受験。

◇大問1、選択、記述、〇×、対応等、例年通りの問題形式でした。

- 筆記問題：オーディオグラム関連、表記の考え方、歴史、耳の器官等広範囲。
- 対応問題：「全体投影」の際の対応が適切か否か、その理由記述全5問
- 実技問題1：[手書き]「障害のある人も安心して地域で暮らす」
[PC]「障害者権利条約の平行レポート作成について」
- 実技問題2：[手書き]「本当は優しい中国人」
[PC]「著作権法について」

◇受験者から「オーディオグラムのヤマが当たった、もっと早くから勉強すべきだった、次回からの勉強法が分かった!」等の声が聞かれました。(佐藤加奈子)



日野 恵さんを偲んで

長年、当会で活躍されていた、日野恵さんが昨年9月にお亡くなりになりました。

ここに、故人のご冥福をお祈りいたします。

日野さん逝去の連絡を頂いて、最初に頭を過ったのは「善い人ほど早く逝く」という言葉でした。

日野さんは要約筆記、手話通訳、三愛病院の案内、交通整理員等をなされ、後、由布市ボランティア連絡協議会会長に就任され、奉仕活動で休む暇もないと、正に「スーパーボランティア」的存在でした。これも「やさしさ」「無私の心」をお持ちの方だから。「陽ざしの会」では多くの行事で裏方を務められ、また、例会の度に「宇佐飴」を頂戴したことが記憶に残っています。毎年「障スポ・フライングディスク大会」での1日を共に過ごせたことが小生にとっての楽しい思い出です。

突然の訃報を聞いて驚きました。同期の仲間と日野さんの入院を知り、お見舞いに行った後のことでした。久しぶりに会って楽しく話し、また来ようと思っていたところだったので、心残りではありません。

日野さんを知ったのは国体での要約筆記のボランティア。フライングディスク担当になったときでした。

本番に日野さんが作ったイーゼルが活躍し大成功でした。一生懸命奉仕する姿に頭が下がりました。「陽ざしの会」入会後も仲間と楽しく学習できたのは、日野さんの存在があったからだと思います。また日野さんのお世話で実施した梨狩り、おいしかったですね。その後みんなで食事をしながら話をしたことは今でも忘れられません。

日野さん、本当にありがとう。心より感謝します。

広瀬 美智子

平成30年度 役員

会長	小寺淑子	事務局	久保田安紀
会計	山口智子		
広報部	南波史恵	企画部	梅崎照美
研修部(手書き)	久松久仁子	PC	仲摩由美子
会計監査	河井美恵・小野和子		

一年間ありがとう

編集後記

今年は暖冬で過ごしやすかったですね。「陽ざしの会」は節目の年を迎え、新しいことにも少しずつ取り組もうとしています。筆談が身近になり、要約筆記に興味を持っていただいて、当会の発展につなげていけたらと思います。
南波史恵